

# 「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」を目指して

## —前期学校評価アンケート結果より—

高岡市立古府小学校

### 本校の学校教育目標 **豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成**

【校訓】 正しくあれ やさしくあれ 強くあれ  
 (目指す子供像) (考える子) (やさしい子) (きたえる子)

今年度は重点目標として「心身共に健康で、学びを楽しむ児童の育成」を掲げ、重点目標の具現化に向けて以下3点の達成目標の実現を目指し取り組んでいます。

#### <達成目標>

- 知** 目当てをもって、進んで考え、学びを楽しむ子・・・85%
- 徳** 友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をする子・・・85%
- 体** 生活リズムを整え、健康な体をつくらうとしている子・・・85%

#### ○ 児童アンケート (質問項目 No. ③、⑥、⑧)は今年度の達成目標項目

#### ICTを活用した学習

NO	アンケート内容	R6 前期 達成度	R5 後期 達成度
①	学校は楽しいです。	93%	90%
②	授業(学習)で「分かった」「できた」と感じます。	91%	92%
③	「目当てをもって、学習に取り組む子」「自主学习ビンゴカード」などを使って、目当てをもって学習に取り組んでいます。	89% ○	—
④	自主学习ノートを工夫するなどして、高学年60分以上、中学年40分以上、低学年20分以上家庭学習に取り組んでいます。	65%	70%
⑤	先生や友達、地域の人に自分からあいさつしています。	88%	85%
⑥	「友達のよさを見付け、伝える子」友達のよさを見付け、かがやきレターに書いたり、温かい言葉遣いをしたりしています。	86% ○	86%
⑦	時間や学校のきまりなど、古府小スタンダードを守って活動しています。	86%	93%
⑧	「生活リズムを整え、健康な体をつくらうとしている子」「生活リズムチェックカード」や「健康パワーアップカード」などを使って、生活リズムを整えたり、健康に過ごせるように気を付けたりしています。	85% ○	84%
⑨	体育の授業や朝5運動に積極的に取り組み、体力を付けようと努力しています。	88%	92%
⑩	生活のきまりや交通ルールを守り、安全に気を付けて過ごしています。	96%	97%



#### 「朝5運動」に取り組む子供たち



#### ○ 保護者アンケート

NO	アンケート内容	R6 前期 達成度	R5 後期 達成度
①	お子さんは、楽しく学校へ通っている。	94%	90%
②	お子さんは、学習が「分かる」「できる」と言っている。	76%	76%
③	お子さんは、お子さんは、目当てをもって学習に取り組んでいる。	▲61%	—
④	お子さんは、自主学习ノートを活用するなどして、家庭学習に取り組んでいる。(高学年 60 分、中学年 40 分、低学年 20 分以上が目安)	48%	52%
⑤	お子さんは、家庭や地域で進んで挨拶をしている。	85%	75%
⑥	お子さんは、友達や自分のよさを見付け、温かい言葉遣いや行動をしている。	○93%	88%
⑦	お子さんは、古府小スタンダード等、学校の約束やきまりを守って行動している。	95%	95%
⑧	お子さんは、「生活リズムチェックカード」や「健康パワーアップカード」などを活用し、生活リズムを整え、健康な体をつくらうとしている。	▲77%	68%
⑨	お子さんは、積極的に体を動かし、体力の向上に努めている。	84%	72%

⑩	お子さんは、けがや事故のないよう、安全に気を付けて過ごしている。	94%	97%
⑪	学校は、各たよりやHP等により、教育目標や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	97%	95%
⑫	学校は、子供たちのために学力を高めようと努めている。	94%	95%
⑬	学校は、子供たちや保護者の話をよく聞き、相談にのっている。	94%	93%
⑭	学校は、子供たちに生命や人権を尊重する意識や態度を育てようと努めている。	96%	97%
⑮	学校は、子供たちが安全に過ごせるよう指導したり環境を整えたりしている。	97%	97%

※ — はアンケート内容がR5と変更になっているもの  
 令和6年度前期の結果について特徴的な項目を挙げると、以下の結果となりました。

- ・「安心・安全」「学校は楽しい」の項目については、児童評価・保護者評価ともにポイントが高く、学校生活は肯定的に受け止められている。
- ・達成目標の1つである「友達のよさを見付け、伝える」については、児童評価・保護者評価とも目標の85%を上回っている。特に保護者評価は93%と児童以上の高評価を得ている。
- ・「挨拶」については、児童評価・保護者評価とも前年度を上回っている。特に、保護者評価は前年度を約10ポイント上回っている。
- ・「体力の向上」については、児童評価は前年度と比べ若干下がっているが、保護者評価は12ポイント増えている。児童の家庭での様子や学校の取組を肯定的に捉えている。
- ・「学習が分かる・できる」については15ポイント、「目当てをもって学習」は28ポイント保護者評価が児童評価を下回る結果となっており、認識にギャップがある。
- ・「家庭学習」については、児童、保護者全項目中一番低い。特に、保護者評価は50%を下回っている。
- ・「生活習慣」については保護者評価が昨年度よりも改善傾向にあるが、77%と達成目標を下回っている。

この結果を受け、改善を図るため、2学期には以下の内容について取り組んでまいります。

### 【目当てをもって、進んで考える】

- ① **家庭学習の充実**
  - 「家庭学習の手引き」を基にした指導
    - ・宿題→自主学習の順で合わせて学年の目標時間以上学習
    - ・よい学習例の紹介
  - 学習専用端末を用いた宿題の多様化
    - ・音読、歌、リコーダー、学習発表会の演技練習等の動画撮影
    - ・NHK for Schoolの視聴
- ② **教員の授業力向上の取組**
  - 児童の関心・意欲や課題意識を高める授業
    - ・目当てをもった自主学習の取組へつなげる
  - 授業でのICT活用の一層の充実
- ③ **学力向上を目指す「きりりタイム」の運用**
  - 基礎的・基本的な学力の定着
    - ・学ぶ楽しさが実感できるように
    - ・家庭学習の取組につながるように

### 【友達のよさを見付け、伝える】

- ① **挨拶運動の充実**
  - 古府小の伝統である「名前付き挨拶」の継続
    - ・教師からの働きかけ重視から、子供の主体的な挨拶へ
    - ・自分の挨拶の仕方を振り返り、目当てをもてるようにする取組
- ② **「かがやきレター」の活性化**
  - 「かがやきレター」を書く時間の確保
    - ・日常的な担任からの声掛け
    - ・どの子も書き、書いてもらえる喜びを味わえるようにする→「友達のよさを見付けよう」という態度につなげる
  - 全校で一斉に取り組む「かがやきレター」週間の実施

### 【体力の向上に取り組み、規則正しい生活習慣を身に付ける】

- ① **運動習慣の定着**
  - 「朝5運動」の充実
    - ・目当てをもって取り組めるようにする工夫
    - ・掲示物や放送等
  - 毎日継続できる運動の紹介
    - ・全校で「みんなでチャレンジ3015」に取り組む
    - ・室内で、短時間で、無理なく、楽しく取り組める運動の紹介
- ② **健康習慣づくり**
  - 「生活リズムチェックカード」の活用
    - ・定期的に行うことによる、規則正しい生活習慣に対する意識の高揚
  - 昨年度からの「生きる力を育む歯と口の健康」の取組の推進
    - ・「心も体も歯っぴーに」を目指した保健学習や保健指導

保護者の皆様からは、学校運営や学校生活の改善につながる貴重なご意見をお寄せいただきました。児童一人一人を大切にしたい個別対応した指導や地域の方との交流、地域の教育資源を活用したふるさと学習について高評価をいただきました。また、ホームページについて、学校の様子や学習内容がよく分かる、家族のコミュニケーションツールの一つになっている等のご意見をいただきました。10月に実施される学習発表会等の行事においても、子供たちの元気な笑顔をお見せできるよう努めてまいります。一方、家庭学習への取り組み方を指導してほしい、自転車の正しい乗り方を指導してほしい、といったご意見がありました。児童が安心してより楽しい学校生活を送れるよう、全教職員が一丸となり、育成会や地域等と連携しながら、きめ細かな支援や指導を心がけながら教育活動を行ってまいります。保護者の皆様方にもご理解・ご協力をよろしくお願いたします。